

にぎわい 171号

～日本海にぎわい・交流海道ネットワーク通信～

「クルーズ客船境港寄港シンポジウム」開催

近年のクルーズ市場拡大の現状や、境港がクルーズ客船にとって魅力である港であることを国内外に発信することにより、境港へのクルーズ客船の寄港増大とクルーズ客船利用の拡大につなげていくとともに、その経済効果を境港に取り囲む山陰圏域で享受する機運を醸成していく事を目的として、シンポジウムを開催致します。また、当日は昭和南地区1号・2号岸壁に停泊している「飛鳥Ⅱ」の船内見学会を行い、出港時には、地元高校生のマーチング演技等によりにぎやかに見送る予定です。

- 日時：平成24年10月16日(火) 11:00～12:00 船内見学会(要申込み)
13:30～14:30 基調講演
14:45～16:15 パネルディスカッション

- 場所：夢みなとタワー3階 夢みなとシアター（鳥取県境港市竹内町）

- 対象者：一般市民、観光事業関係者等（約200人）

■ 内容

◇船内見学会・・・昭和南岸壁に停泊中の「飛鳥Ⅱ」の船内見学会を実施。参加人数100名

◇基調講演・・・関川由都子(せきがわ ゆつこ) トラベルジャーナリスト

タイトル:「クルーズの魅力について」(仮)

クルーズ客船とは何か、乗客はクルーズ客船や、寄港地において乗客はどのように過ごすのか(背後寄港地ツアー)等についてご講演いただきます。

◇パネルディスカッション

<コーディネーター> 高松 正人(たかまつ まさと)

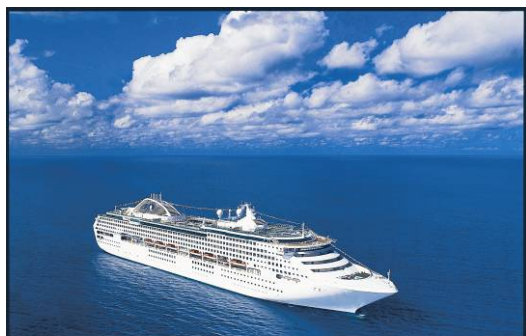
(株)JTB 総合研究所 常務取締役・観光危機管理研究室長

<パネラー 4人>

○関川 由都子 トラベルジャーナリスト

○木島 榮子 カーニバルジャパン代表取締役、(株)クルーズバケーション代表取締役

○藤井 喜臣 鳥取県副知事 ※この他、船社より1名の参加を予定



2013年5・7月境港に寄港する サン・プリンセス
総トン数：77499ト、乗客定員：1990人

【編集・お問い合わせ先】

中国地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課
TEL：082-511-3908